



学校だより

くんとう

薫

陶

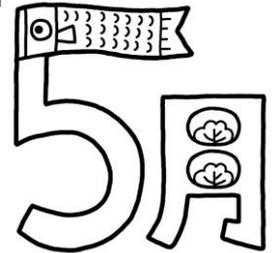
令和4年4月26日(火)

かほく市立七塚小学校

校長 宗廣 進一

学校教育目標：自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成

## 「楽しく学び合う子」をめざして



早いもので、新年度が始まってから3週間近くが経とうとしています。5月もう目の前。1年のうちでも、とても過ごしやすい季節です。

入学式で新1年生にお願いした「①進んで挨拶をすること ②先生やお友達の話をしっかり聞くこと ③困っているお友達を助けてあげること」の3つの約束を、毎日笑顔でやってのけている1年生の姿に微笑ましくもとても頼もしく感じているこの頃です。これも各ご家庭での励ましがあってのことと深く感謝しております。また、素敵なお手本となっている先輩のお兄さん・お姉さん達、ありがとう。「蓬、麻中に生ずれば、扶けずして直し」（「まっすぐに伸びる麻の中に生えれば、曲がりやすいヨモギも自然にまっすぐに伸びる」）ということわざが思い浮かびます。たよりのタイトル「薫陶」もそのような意味ですね。

### 学習習慣、生活習慣の定着に向けて

### ご家庭でも 宜しくお願いいたします

さて、学校での子ども達は落ち着いた雰囲気の中にも積極的に学習に取り組む様子があります。先日の授業参観の折りのアンケートでも、友達と協力しながら集中して勉強している子ども達の様子を評価していただきました。さらに積極的に友達や事象と関わり合い、自分の考えを確立し、表現する姿を求めて、教職員一同、授業研究を重ねています。

もう一方で、毎日学んでいる新しい学習内容を理解するためには、これまでに学んだ基礎的な学習を身に付けていることが大切です。学校でも基礎学力定着のための補習学習の場を設けていきますが、何よりも家庭での学習習慣がものを言います。特に、高学年になるに従い家庭での復習は欠かせません。ご家庭での励ましの声かけを宜しくお願いいたします。

オンラインゲームや動画配信、メールなど端末機器でのSNS利用の弊害は、本校でも認められ、強い危機感とともに、これまでも保護者の方々と共に取り組んできたところです。

事件や事故に巻き込まれたり、オンラインゲームや友達とのメールのやりとりに熱中するあまり生活リズムを崩したり、学習への意欲や学校での活動に力が発揮できなくなったりしないように、力を合わせて指導していく必要は今年も変わりません。元気に過ごせる生活リズムの確立や歯磨き等、元気な心と体がつくれるように、協力しながら取り組んでいきましょう。

また、お子様が何か悩んでいるようなことがあれば、いつでも学校にご相談ください。

## 対外的行事

過去2年間の新型コロナウイルス感染症対策により中止していた裏面記載の対外的行事を、今年度は実施する予定です。児童が力を発揮し個性を伸ばす貴重な機会と捉え、目標に向けて努力する心をお互いに大いに認め合い、さらに信頼関係を高めてほしいと願って取り組みます。

大型連休が明けてから、順次練習などを始めていきます。そのためにも、体調を整え、自分の力を最大限に発揮できるよう、連休中の過ごし方に十分な配慮をお願いいたします。